

令和5年度 第4回
栃木西部地域会議会議録

令和5年7月18日(火)
栃木市吹上公民館 大交流室

栃木西部地域まちづくりセンター

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第4回栃木西部地域会議
開催日時	令和5年7月18日(火) 19時00分 開会 20時50分 閉会
開催場所	吹上公民館 大交流室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
会長	<p>1 開会</p> <p style="text-align: center;">— 開会 —</p> <p>2 あいさつ</p> <p style="text-align: center;">— 酒巻会長あいさつ —</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報とちぎ8月号(7月20日発行)の折り込みにて、新しい中学校の学校名の募集用紙が全戸配布される。 ・学校名の候補が決まれば、「いつ」「どこ」「誰が」の3要素が決まるので、早ければ12月議会にかけることができる。間に合わなければ3月議会という段取り。 ・準備会の中では、令和8年4月1日統合ということで決まっている。 ・今日の会議の段取りについては、正副会長会議を開催し、打合せ済み。
事務局	<p>3 議事</p> <p>(1) 令和6・7年度実施 地域予算提案事業案について</p> <p>今回は「地域課題深掘り②」と「継続事業・緊急的事業の確認」について。</p> <p><説明(地域課題の深掘り②)></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の話し合いから趣旨は変わらず、各グループ2つ程度にテーマを絞った上で、長めの時間を取りながら、事務局が加わった形で議論を深める。 ・市に要望したいこと(もしくは地域会議として取り組めること)という視点からテーマを2つ程度に絞って話し合いをして欲しい。 ・市に要望したいことは何か。それは実現可能か、不可であればなぜできな

	<p>いのか、という点について市の担当課へ意見照会したいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そのためには具体的な場所と実情を踏まえた検討課題を出す必要があり、地域ごとに話し合いをする方が高い効果を期待できるため、今回は地域別のグループ編成とする。 <p style="text-align: center;">— 資料 1-1 ~ 資料 1-6 に基づいて説明 — — グループワーク —</p> <p>①テーマの選定（各グループ2つ程度）</p> <p>②意見交換（グループ単位、45分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市にどう要望したらよいか ・地域会議でできることはないか <p>③課題の発表（全体、各グループ代表者1名）</p> <p>（課題の発表）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ単位での課題の意見交換の予定時間が終了。まだ意見が出る余地があることから、今回の発表は中間報告とする。グループ内の話合いの結果について、代表者1名が全員に向けて発表。
委員 A	<p>（吹上地域）</p> <p>①学校跡地の利活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に要望したいことは、早めの検討。利活用の際の利用条件を明確にすることが必要だと思う。 ・地域会議としてできることは、アイデアを出すこと。会議等に参加すること。住民に告知し、地域の話題とすることだと考える。 <p>②住環境問題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に要望したいのは、地域内に外国人の方が増えたことによる、ゴミ出し問題への対策。また、自転車の並列運転・多列進行が横行しているので対策が必要なこと。 ・地域会議でできることは、外国人でも分かるようにイラスト等で表示した看板を作成すること。 ・吹上地域は産業団地が2か所できつつあり、1か所は既に稼働している。産業団地はきれいだが、その周辺が荒れている。草刈等の整備をお願いしたい。周辺を含めた全体的な美化を進めるために予算をつけられないか。
委員 B	<p>（皆川地域）</p> <p>①農業後継者不足・耕作放棄地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に要望したいのは、花や木を放棄地に植えることはできないかということ。まばらではなく、ひまわりやラベンダーを耕作放棄地に集中的に植え、映えスポットとして、城山と一緒に有名にしていきたい。ひまわりやラベン

	<p>ダーは産業としても活用できるものなので、今後の学校跡地の利用やわずかでも地域の産業の創出に繋がらないだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地に対しての農業移住、作物オーナー制度の誘致や活用できる制度を新たに作れば良いと思った。 ・地域会議でひまわりの種を買って、やってくれるところに配布、収穫をイベント化して人を呼び込めるのではないか。 <p>②買い物・交通弱者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅が多い地域でもバスが来ないのが現状。細かい道にまでバスが来ることを市に要望したい。バス・蔵タクに代わる何かを考えてもらいたい。地域の送迎係のような、地域の助け合いのできるもの。 ・栃木西部地域にはゴルフ場が沢山あり、送迎バスが出ている。市とゴルフ場で提携して、ゴルフ場から栃木駅に行く際の空車時に栃木駅まで地域住民を送って貰ってもらおう（その逆も考えられる）ことで、バスの本数を増やす。市から補助を出すことができれば、両者にメリットがあるのではないか。 ・地域会議としてできることとしては、バス停に出るまでに時間がかかってしまうので、バス停まで自転車で行った時の自転車置き場だったり、バス停の整備だったりをしてできないか。
委員 C	<p>(寺尾地域)</p> <p>①獣害</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市に要望したいことは、シカ・イノシシ対策の件について。鉄柵などの補助金が市から出ており、自治会や個人の負担で付けているものもある。最初のうちは成果があるが、大雨などの被害より改善されていないところが出てきている。草刈りは自治会や個人で毎回やることになるが、人が来ないし、続かない。1級河川など、場所によっては範囲が1キロや2キロに及ぶところがあり、最終的には自治会役員の負担になりがちなので、負担軽減を市に要望したい。 ・ハンターを増やす。若い人がハンターをやるのか。 ・獣害対策に効果のある薬を蒔けないか。 ・サルは人間に似ていて殺せないという意見がある。他の自治体がどのような対策をしているかについての情報が必要ではないか。西部地域同士で連携していくことが必要。 ・獣害に関しては解決が難しい問題であるので、時間をかけてひとつひとつじっくりやる必要があると思う。地域会議でも長い時間をかけられれば良い。
事務局	<p>次回の会議においても話し合いを進め、市に要望するものと地域会議で取り組むものの仕分けをしていきたい。</p>
事務局	<p><説明（継続的事業・緊急的事業の確認）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回までの話し合いでは「まちづくり塾開催事業」と皆川地域の「地域案内

	<p>看板設置事業」を継続的の事業として今年の秋に提案し、来年度（令和6年度）も実施する方向となっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体事業の「まちづくり塾開催事業」については、見積りを依頼中であり、提案に向けて準備を進めている。 ・「地域案内看板設置事業」は、来年度も提案するかどうかについて皆川地域で検討中とのことであるが、どのような状況か。
副会長A	<p>今年度分については、どこにどのような看板を立てるか皆川地域内で話し合っている。5か所分くらいの予算があるが、看板の設置場所の選定が難しい。</p> <p>今年度、看板を設置した上で、来年度継続するかどうかについて判断したいと考えているが、返事はいつまでにすればよいか。</p>
事務局	<p>次の地域会議（9月）において提案書の最終確認をしたいので、その前までに決まっていれば大丈夫である。</p>
事務局	<p>9月に具体的な提案書の内容の確認をいただくこととする。</p>
	<p>(2) 令和5年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について</p> <p>〈説明〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栃木西部熟くり塾の委託先であるNPO法人ハイジより企画書が提出されたため、お示しするもの。 ・5つのテーマが企画として出されているが、最終的には委員の投票により開催するテーマ3つを決定する。8月ごろに投票をおこないたい。 ・投票にあたっては、今回の会議で出された意見を反映し、調整した上であらためて選択肢を提示する。 <p style="text-align: center;">— 資料2に基づいて企画説明 —</p>
会長	<p>予定されている回数が3回のため、テーマを3つ選ぶということで良いか。</p>
事務局	<p>そのとおり。</p>
委員C	<p>（企画の中の）「④中学生向け企画」は、子ども達が参加できるものということで提案されたものだと思うが、小学生が来るのは難しい内容なのか。</p>
事務局	<p>ハイジからは中学生向けということで提案いただいているが、小学生も出られるような内容の方が良いということであれば、それを取り入れた企画として選択肢を作っていきたいと思う。小学生も一緒に楽しめる内容の方が良いか。</p>
委員C	<p>その方が良い。中学生が参加するのはいいと思うが、前回の会議で発言したのは、中学校が統合するにあたって、今後のために（中学校で同じ学校に通う</p>

事務局	<p>ことになる) 小学生と一緒に楽しめるものが良いというニュアンスだった。</p> <p>小学生向けの内容になるよう、ハイジに要望していきたい。</p>
事務局	<p>今回の意見を参考にテーマを調整し、8月を目安にあらためて連絡する。</p> <p>9月の地域会議ではハイジの職員も会議に参加し、決定したテーマの説明と、開催に向けての準備について話がある予定。</p>
会長	<p>8月に投票用紙が届くということなので、投票をお願いしたい。</p> <p>場合によっては3役会議を開いて事務局とともに取りまとめをする。</p>
事務局	<p><u>5 その他</u></p> <p>・栃木西部地域会議だより 第16号の発行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月18日発行の広報とちぎ9月号にあわせて第16号を全戸配付予定。 ・初稿が提出されたので内容の確認をお願いするもの。お気づきの点があれば事務局までご連絡を。
事務局	<p>・第5回栃木西部地域会議について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年9月19日(火) 19時から 寺尾公民館にて開催予定
事務局	<p><u>5 閉会</u></p> <p style="text-align: center;">—— 以上、何も無いことを確認 ——</p> <p style="text-align: center;">—— 閉会 ——</p> <p style="text-align: center;">(会議終了時刻 20時50分)</p>

別紙1 出席者及び事務局

<出席者（委員）>

会長	酒巻 幸夫	副会長	峰岸 晃一
副会長	中島 元一	委員	宇佐見 まり子
委員	厚木 秀夫	委員	毛塚 豊子
委員	門沢 イミ子	委員	正田 秀雄
委員	石沢 恵一	委員	蓼沼 善雄
委員	鈴木 加織		
委員	吉田 美奈子		

<欠席者（委員）>

委員	小池 祐也	委員	関口 みよ子
委員	棚橋 利行		

<事務局>

飯島 洋子	(吹上公民館長兼栃木西部地域まちづくりセンター所長)
金子 博文	(皆川公民館館長)
佐藤 光三	(寺尾公民館館長)
石沢 竜次	(吹上公民館主査)

別紙2 会議事項及び配付資料一覧

<会議事項>

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議 事
 - (1) 令和6・7年度実施 地域予算提案事業案について
 - (2) 令和5年度 栃木西部熟くり塾の事業内容について
- 4 その他
 - ・ 栃木西部地域会議だより 第16号の発行について
 - ・ 第4回栃木西部地域会議について
- 5 閉会

<配布資料一覧>

- ・ 栃木西部地域会議 令和5・6年度年間スケジュールの検討 資料1-1
- ・ 「地域課題の深掘り」まとめ 資料1-2
- ・ 「地域課題の深掘り②」スライド資料 資料1-3
- ・ 地域の課題・改善点等に対する意見 資料1-4
- ・ 「地域課題の深掘り②」ワークシート 資料1-5
- ・ 事業概要書 資料1-6
- ・ 令和5年度 栃木西部熟くり塾企画（案） 資料2
- ・ 栃木西部地域会議だより 第16号（案） 資料3
- ・ 「令和5年度 市民活動推進講座 森と土から考える環境再生と地域づくり」チラシ